

第35回 日経ニューオフィス賞に関するご報告

当社がオフィス空間をご提案したオークラ輸送機株式会社様が日経ニューオフィス賞を受賞しました。



[オークラ輸送機本社オフィスの事例はこちらから](#)

この賞は一般社団法人ニューオフィス推進協会と日本経済新聞社が共同で主催する、先進的なオフィスづくりを審査・表彰する賞です。※第35回の審査視点は後述。

オークラ輸送機様の本社オフィスは創業100周年に向けて兵庫県加古川市に新設。経営課題である「技術力の強化/働き方改革/生産性の向上/安全品質の向上」の4つのテーマを実現するために「CONNECT OFFICE」をコンセプトにオフィスづくりを行いました。

「集中・自然・遊び心・快適性・団結力」を“CONNECT（つなぐ）”

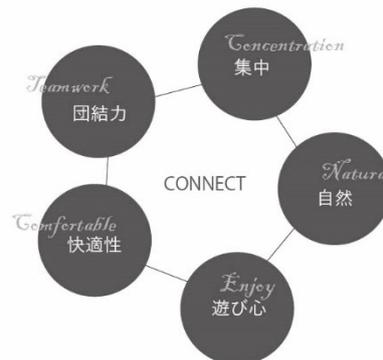
【CON】 Concentration（集中）

【N】 Natural（自然）

【E】 Enjoy（遊び心）

【C】 Comfortable（快適性）

【T】 Teamwork（団結力）



Concentration（集中）

…働き方に合わせた多様な空間

Natural（自然）

…創業当時からの桜の木を中心にした円形の建物とテラスや植栽による自然との調和

Enjoy（遊び心）と Comfortable（快適性）

…外部ともつながる心地よい食堂やリフレッシュスペース

Teamwork（団結力）

…室内に点在する打合せスペースや屋内階段、外部へのつながりと情報発信を行うデジタルショールーム

■デザインアークからのご提案

「コンセプトづくりから従業員の皆様と“共に創る”オフィスをご提案」

当社はプロジェクトスタート時のデザインコンセプト策定する際に、実際に働かれる従業員の皆様と共に、アイデアや意見を出し合うワークショップを開催しました。そこで出された意見をもとに、オフィス空間のデザインコンセプト「CONNECT OFFICE-未来へつなぐオフィス-」に設定。

ヒト・モノ・時間・空間・価値・情報を“未来へつなぐ”ということを核として、デザインの至る所へ反映させることで、実際に働く従業員の皆様にご納得いただける最高のオフィスを”共に創る”事ができました。

デザインアークが空間のコンセプトづくりから全体を通したコストやスケジュール、工事の安全管理までを行うプロジェクトマネジメントから一貫して携わったオフィス空間です。



1階のオークラミュージアムや社員食堂は地域との繋がりと開かれた企業を表現。創業から会社を見守る桜の木を囲うようにデザインされた円形の建物は企業の歴史を表現するとともに明るく開かれたオフィスを創り出し、社員のモチベーションを高めたオフィスになっていることが「第35回 日経ニューオフィス賞」受賞の講評となりました。

[オークラ輸送機本社オフィスの事例はこちらから](#)

デザインアークが「使う人目線」にこだわってご提案したオフィス空間。オークラ輸送機様のような物流システム業界は、まだまだ解決すべき課題が多くあると伺っていますが、「更なる発展、成長を続けるために、この新しいオフィスが幅広い人材活用などに一役買ってくれることを大いに期待したい。」と未来を見据えた、お褒めの言葉もいただいています。

デザインアークは今回の受賞を励みに、お客様に喜んでいただける空間と「未来につなぐ価値」を創っていきます。

【物件概要】

物件名：オークラ輸送機株式会社様 本社ビル

所在地：兵庫県加古川市

デザイナーアーク対応範囲：コンセプト提案、内装デザイン、設計、FFE、造作家具、サイン、ICT、緑化計画

規模：延床面積 4434.6 m²・4フロア

デザイナーアーク担当者【営業】久保田翔【企画デザイン】松尾浩史・倉田眞悠子・當山市代・松本紗奈【工事】坂本洋

こちらのインフォメーションについて

株式会社デザイナーアーク 経営企画室 総合宣伝グループ 熊澤

Tel：06-6536-6155 e-mail:news@designarc.co.jp

営業時間 9:00～18:00 / 土日祝日 定休

※日経ニューオフィス賞について

一般社団法人ニューオフィス推進協会と日本経済新聞社が共同で主催する、先進的なオフィスづくりを審査・表彰する賞。

第35回の具体的な審査視点は下記の通り。

- 1.ワーカーが快適かつ機能的で精神的にゆとりを感じるような生活の場となっている。また、感性を刺激し、創造性を高める働き方を誘発する場となっている。
- 2.コンピューターネットワークなどの情報通信技術（IT）を活用した新しいマネジメントとワークスタイルを積極的に推進する知的生産の場となっている。また、ITを活用したコミュニケーションが行われている。
- 3.地球環境への影響、地域社会への貢献など、社会性が配慮されている。
 - （1）企業の社会的活動が行われ評価されている。
 - （2）地球温暖化への対応など、地域環境との共生が十分に考慮されている。
 - （3）自社の企業文化が地域社会に貢献し、地域の風土、景観などの共生が考慮されている。
- 4.FM（ファシリティマネジメント）手法を取り入れたオフィスづくりや、維持管理のための体制が整備されている。
- 5.知識資産や情報が適切に管理、運用されている。